

1

January
2013
No. 166

あなたに届けます
JAから

なのはな

IBUSUKI

JA Magazine Nanohana



ふれあい餅つき大会（指宿市山川の慈光保育園）



 JA いぶすき

編集発行:いぶすき農業協同組合
〒891-0516鹿児島県指宿市山川成川3830
TEL.0993-35-3411
<http://www.ks-ja.or.jp/ibu/index.html>



常勤監事
田中 博

また、TPPの問題は、昨年からの今年にかけて国内を二分する大きな問題となっており、TPPは関税の原則撤廃、米国企業のための規制緩和を



信用担当常務
西迫 忠憲

一方、日本の農業においては、高齢化・後継者不足が深刻さを増す中で、地域農業の担い手の育成確保や農地利用、6次産業化の推進など食と農業の再生は待ったなしの状況であります。



管理・経済担当常務
松元 孝也

そうした中、国内経済は日中間の摩擦問題、ヨーロッパを起因とした世界経済の不況、為替相場の高値基調、そして政治不安と相まって長引くデフレからの脱却は感じられず、むしろ国内経済は悪化をしているという状況で新年を迎えることになりました。



代表理事組合長
西村 仁

また、平素よりJA事業に對しましては、格段のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

柱とする包括協定であり、農業、食品安全、医療、労働、知的財産、投資などに及びます。関税自主権はもとより、食糧主権、行政権、司法権まで脅かす「壊国協定」を許すわけにはいかないことから、日本政府が米国に對し、TPP断固阻止を明言することに期待いたします。

JAGグループ鹿兒島は昨年、JAG鹿兒島県大会を開催いたしました。「協同の力で創る「農」と「暮らし」の未来」をテーマとし、農業と地域に根ざしたJAとして、これまでJAを支えてこられた組合員・地域住民に恩返しをしながら、農業の振興と地域の活性化に取り組みという自らの存在意義を再確認し、JAGグループ鹿兒島の総力をあげて取り組むことになりました。

JAGは人と人とのつながりを大切に、互いに助け合い協力し合うという相互扶助の精神をもとに、社会的・経済的に力の弱い人々が「協同」する力で自らの営農と生活を守るために組織されました。JAGグループは、これまでの取り組みにおいて、そうした組合員の願いを確実に実現する一方で、日本の食料基地として、消費者に安心・安全な農畜産物を安定的に提供することと「よりよい社会」を実現することともに、農業の振興を通じて農村を維持し、地域社会を守ることにについても中心的な役割を果たしてきました。

また、市場経済一辺倒の仕組みによる弊害が明らかになるなかで、東日本大震災や2012国際協同組合年を契機として、「相互扶助」「絆」といった協同組合の理念・価値観が改めて注目され、その社会的役割が国際的にも見

直されていきます。今年も厳しい経営状況ではありますが、「豊かで実りある農業生産と農業復興への貢献と奉仕」の理念の下、「あなたの身近にベストなJA」を合言葉に、持続可能な地域農業づくりのための農家支援、また組合員・地域住民に信頼されるべく健全経営に取り組みで参る所存でございますので、皆様方の更なるお引き立てをよろしくお願い申し上げます。

終わりに、組合員・地域住民の皆様方の今年一年のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

直されていきます。今年も厳しい経営状況ではありますが、「豊かで実りある農業生産と農業復興への貢献と奉仕」の理念の下、「あなたの身近にベストなJA」を合言葉に、持続可能な地域農業づくりのための農家支援、また組合員・地域住民に信頼されるべく健全経営に取り組みで参る所存でございますので、皆様方の更なるお引き立てをよろしくお願い申し上げます。

終わりに、組合員・地域住民の皆様方の今年一年のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

終わりに、組合員・地域住民の皆様方の今年一年のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

**本年も宜しく
お願い致します**

【理事】	
北 美喜男	生見 春道
牧 弘幸	前原 千城
石 一男	野元 辰雄
橋口 彰	高崎 知一
岡元 和人	大 義人
田畑 光雄	下 廣重
谷村 久恵	本 義昭
上野 茂	吉崎 久男
田原 良二	奥 克年
松永 正美	伊瀬 敏孝
【監事】	
横峯 明人	前原 五男
桃木 重隆	松澤 計佐男
田中 司	

南九州市の冬の風物詩「干し大根」

J Aは、11月下旬～12月上旬にかけて、えい地区各集荷場で干し大根の出荷目揃え会を開催しました。

目揃え会では、本年度の生育状況・今後の肥培管理、集出荷要領についてJ A職員より説明し、生産者は集荷場に集められた干し大根を手に取り、今年の状態を入念に確認していました。

生育状況については良好ですが、収穫してから干し上がりまでの天候で品質が大きく変わるため、日々の天気には注意しながらの対応を行っていくことについて申し合わせました。

J A管内における栽培面積は、26・9ヘクタール、534トン、7476万円を計画しています。

12月中旬から1月中旬に出荷のピークを迎え、干し大根は、主に鹿児島くみあい食品など食品会社3社に出荷されます。

生産者は「中規格中心での出荷を心がけ、所得向上を目指し、良品出荷に努める」と意気込みを語りました。



やぐらに大根をかける生産者

購買ディスプレイコンテスト開催

J Aは、11月27日、管内の支所・購買店舗16ヶ所を対象に、購買ディスプレイコンテストを開催しました。

2年ぶりの開催となった同コンテストは、店舗の活性化を目指し、販売力の強化と供給高のアップを図る事を目的に、見やすさや選びやすさ、陳列等の採点基準をもとに審査が行われました。

審査委員長を務めた福里経済担当参事は「既存の店舗や倉庫に工夫を加えていかに売り上げを伸ばして行くかがポイントであり、最優秀賞の徳光購買店舗は他のホームセンター等にも負けない陳列や商品アピールがされていた。」と講評しました。また、「今後は県下のJ A全体で取り組めるよう県大会を開催してほしい。」と要望も語りました。

最優秀賞の徳光購買店舗の職員は「日ごろの清掃や美化を心がけ、組合員にいかに見やすく選びやすくするかに重点を置いて頑張りました。」と喜びを語りました。

上位支所・店舗は以下の通りです。

最優秀賞	徳光購買店舗(山川地区)	優秀賞	小川購買店舗(山川地区)
優秀賞	開聞中央支所(開聞地区)	努力賞	成川支所(山川地区)
努力賞	喜入支所(喜入地区)		



優勝した山川地区徳光購買店舗

南九州市お茶いっばいの日バスツアー開催



11月23日、日本最大の茶産地を誇る南九州市で、お茶のPRと消費拡大対策として市や茶業振興会、ソムリエ会などが主体となって、体験型の日帰りツアー（都市農村事業）を実施しました。

参加者は、鹿児島市内から大型バスで、南九州市内の茶産地を周り、乗用型摘採機試乗などを体験しました。また、畑の里 水士利館では、茶業青年部と女性部が中心

となり、お茶教室・喫茶交流・手揉体験・お茶料理・お茶石鹸紹介が行われました。お茶を飲んだ参加者は「急須で淹れたお茶はペットボトルのお茶とは全く違い、美味しい。」と驚いていました。

バスツアーの最後には、手作りお茶石鹸も配られ参加者を喜ばせました。

11月23日は、日本茶業制定「お茶いっばいの日」（11^い2^い3^味の日）として、全ての勤労者の労をお茶で癒していただく日とされ、県内さまざまなか場所イベントが行われています。



茶畑で乗用型摘採機の試乗を行う参加者

平成24年度第3回JAいぶすき肉牛枝肉共進会開催

12月14日、JA管内の肉用牛肥育農家の技術研鑽と銘柄向上を目的に(株)JA食肉かごしま南薩工場において、JAいぶすき肉牛枝肉共進会及び研修会が約50名の管内肥育農家と関係者参加のもと開催されました。

42頭の出品があり、枝肉成績については、ロース芯・バラ厚ともに良好なものが多く見られました。

研修会では「飼料情勢」、「防疫対策」について研修が行われ、参加者は肉用牛肥育経営の一層の向上につなげようと、熱心に聴講していました。各擬賞については以下のとおりです。（敬称略）

- 一席 (有)大川畜産（山川地区）
 - 二席 高田浩文（穎娃地区）
 - 三席 大原六雄（穎娃地区）
 - マーケットニーズ賞 平原隆一（喜入地区）
- 平成24年度JAいぶすき枝肉共進会団体賞 穎娃地区



一席を受賞された(有)大川畜産代表 大川学さん

2012年度 畜魂祭ならびに研修会

J A 及び J A 畜産部
部会会議は12月10日、

「2012年度 畜魂祭ならびに研修会」を指宿市開聞の指宿中央家畜市場及び開聞農村環境改善センターで開催しました。



鎮魂の意を込めて畜魂碑に家畜の冥福を祈る関係者

管内畜産農家や行政、関係団体など、約200名が参加し、家畜への感謝と鎮魂の意をこめて神事を執り行いました。

その後の研修会において田中健一肉用牛部会協議会会長と西村仁組合長が挨拶をし、畜産農家の日頃の努力に敬意を表しました。また、TPPについて農業に与える影響を学びました。

抑制南瓜出荷本格的に始まる

J A 管内で、かぼちゃの出荷が始まっています。

12月3日、山川地区では、南瓜選果場で抑制南瓜出荷説明会を開き、生産者約100名が集まりました。田村国一かぼちゃ専門部会長は「販売単価が崩れないように、出荷基準を守り収穫をして下さい。」と挨拶し、参加者は出荷要領、出荷規格について確認をしました。

J A では、共販量750トンの出荷を計画しています。



南瓜の選別・選果作業が続くJA選果場

第27回いぶすき産業まつり開催

いぶすき産業まつり実行委員会は12月1日、2日の2日間、指宿市のサンシティホールいぶすき及びその周辺で、全産業が一堂に会した産業まつりを開催しました。

毎年恒例となった指宿産の牛肉、やきいも、お茶などの試食・試飲販売、野菜・花の即売会など様々な店が軒を連ね大勢の来場者が訪れました。

演芸プログラムが行われた特設テントでは、色々な演目があり、歓声や笑いが溢れていました。



いぶすき 第27回産業まつり

開聞野菜部会期成大会開催

J A 開聞野菜部会は、11月30日、指宿市内の施設で野菜部会期成大会を開催しました。

開聞地区の部会員農家、J A 関係者など約140名が参加し、2012年度の販売見込みなどについて確認しました。農家の出荷意欲の確認・向上を促すことを目的に毎年開いています。

開聞地区では、2012年度、共販金額5億9500万円を見込んでいます。



挨拶する荒田重信 J A 開聞野菜部会長

職員農家研修

JAでは本年度11月より、農業への理解を深め、業務の質的向上に反映させることを目的とし、管内農家での職員の農業体験を実施することになりました。

11月28日から2日間、山川地区の農家、西山茂さんの圃場でそのままの花の摘花作業を行った職員は「一つ一つの作業の大切さと苦勞を感じる事が出来た。今後の組合員サービスに役立てたい。」と話していました。

受け入れて下さる農家は是非、ご一報下さい。



農家研修

県内最大級
700台
第31回 鹿児島県JA統一
自動車 2013年 2月 1(金) 2(土) 3(日)
大展示会
JR鹿児島駅横特設会場 (桜島フェリーターミナル近く)
電気自動車、ハイブリッド車などの
エコカーや営農用トラックなら
JAへおまかせ!

主催 鹿児島県下JA、JA鹿児島県経済連 協賛 JA鹿児島県中央会、JA鹿児島県経済連、JA鹿児島県厚生連、JA経済連鹿児島

職 場 紹 介 大 山 支 所



(後列左から) 神田、高橋、肝付、中村美玲、白浜

(前列左から) 下柳田、都外川、前島 (総合支所長)、松澤 (支所長)、新留、中村沙耶

大山支所では、職員それぞれが仕事に熱意を持ち、誇りを持って取り組んでいます。明るく元気にお待ちしておりますので、今年もよろしくお願ひします。

2012年度 JA共済小・中学生 第56回書道コンクール 表彰式 第40回記念交通安全ポスターコンクール

JA 共済連は12月 8 日、鹿児島市内のホテルで2012年度 JA 共済小・中学生 第56回書道コンクール 第40回記念交通安全ポスターコンクール表彰式を開催しました。

JA 共済連は毎年、書写教育と美術教育を通じて交通安全などへの意識啓発を目的として、書道・交通安全ポスターのコンクールを開催しています。

本年は、県内から書道の部に642校、33512点、交通安全ポスターの部には250校、2645点の作品が寄せられました。



交通安全ポスターの部で、県知事賞を受賞した中川路貴要君（写真右）

JA 管内で受賞された主な作品は以下の通りです。（敬称略）

第40回記念 交通安全ポスターコンクール受賞者



県知事賞 青戸小学校3年生 中川路 貴要



県交通安全協会賞 丹波小学校4年生 杖谷 理子



40回記念賞 丹波小学校5年生 四元 達貴



40回記念賞 大成小学校6年生 貴島 葵



金賞 大成小学校5年生 折田 愛衣

第56回書道コンクール受賞者



（半紙の部）金賞 徳光小学校3年生 坂元 里菜

おくやみ(敬称略)

(平成24年11月1日)
平成24年11月30日

【喜入】

玉置 順子 (74)
前蘭 チエ (89)
増永 ソル (96)
前畑 達男 (89)

【指信】

湯之口孝彌 (81)
肥後 和子 (96)
川原 ミカ (97)

【山川】

中村ユキノ (102)
佐尾 明広 (54)
今村 義雄 (82)
外蘭ノリエ (80)
池尻スギ子 (89)
辻 エダ (79)
田之上杉彌 (84)
内蘭 善光 (59)

【開聞】

物袋ミチエ (93)
白澤ノリ子 (88)
森永 悦子 (84)
野元 静子 (91)
木原ヨシエ (95)
迫中 善成 (103)
井上ミチエ (83)
中村 義政 (80)
松澤 嗣雄 (91)
坂上インチヨ (94)

【顔娃】

谷川ナミエ (94)
福元タツエ (89)
飯山 敦子 (87)
つつしんでご冥福をお祈りいたします。

理事会だより

平成24年12月25日、第13回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

【協議内容】

○ 農協法第93条第1項に基づく報告徴救命令の解除について
特別オンサイトモニタリング実施結果(12月分)について

○ 支所・事業所等への巡回指導の強化(1月)について
全般統制・不祥事未然防止行動計画の評価項目一覧表(第3四半期末実績)について

○ 平成24年度11月末資産査定結果について(速報)
平成24年度第3四半期末実績及び年度末実績見込みについて

○ 財務改善計画書における平成24年度第3四半期末実績及び年度末実績見込みについて

○ 固定資産の一部売却処分(案)について
農業施設を利用した発電支援事業について

○ 個人国債取扱(登録金融機関業務)の体制変更(案)について
肉用牛肥育経営パイロット事業農家の契約満了に伴う契約解除と後継者の新規加入及び組合勘定設定(極度額)承認について

○ 貸出金の貸出法定について(3件)
平成24年度内部監査報告について

【報告事項】

○ 自主検査実施状況について
平成24年度出資金増資運動(第2回目)の実績について

○ 平成24年度日本農業新聞地区毎普及実績表について
南部支所の報告について

○ 平成24年度県下「JAバンクウインターキャンペーン」の実績(中間報告)について
JAいぶすき貯蓄獲得キャンペーンの実施について

○ 平成24年度JA共済コンプライアンス点検結果及び改善方針の概要について
県下統一「JAマイカーローンキャンペーン」実施要領について

○ 平成24年度 原料用甘しょ集荷実績と次年度対策について
第31回県下統一自動車大展示会開催要領について
○ 購買店舗ディスプレイコンテスト結果について
○ 購買未収金の報告について

○ JAいぶすき「ゆうきくん」ペレットの製造中止について
他

黎明短歌会指宿支部

平成二十四年十二月二十一日(金)
丹波校区公民館(自由詠)

一 けものみち何処にあるや髪のを
網に入れ狸を追ひ払う策
川畑 信子

二 暗雲を払い明るきとなれ願いをこめて
カレンダーを吊る
辰野 千鶴子

三 幼な友と会い得て嬉し久方につのる
思い出話は尽きず
吉元 美知子

四 時雨降る散歩の路端に今日もある捨
てられいしや茶色のブーツ
吉元 みどり

五 哀楽のひとつとせくる落葉の銀杏黄
葉の過ぎし秋踏む
吉永 多美子

六 しんしんと冴える星空ふたご座のな
がれ星さがし十五個をかぞゆ
柚木崎 イツ子

七 窓ごしに冬枯れの庭を眺めつつ歯科
治療のイスに座れり
吉田 知佐子

八 ようやくに投稿の歌書き終えて食材
切れているを思い出す
片野田 道子


九 カステラに「結衣」の名文字がくっ
きりと命名一位の幸にあやかる
上西園 ふじえ

十 採り残し青きトマトが知らぬ間に熟
れおり何か得せし思い
片野田 健一

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
お正月はゆっくり休むことができましたでしょうか。

今年は、自分なりに創意工夫を試みながら、仕事にチャレンジする気持ちが続いていきたいと思っています。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



JA西田駐車場のご案内

JR鹿児島中央駅周辺に、お出かけの際はご利用ください。

●年中無休●24時間営業●無人パーキング

8:00~	30分	23:00	60分
23:00	100円	~8:00	100円

ご連絡先 鹿児島県農協福祉事業株式会社
鹿児島市鴨池新町15番地 (JA鹿児島県会館9階)
TEL099-258-5626 FAX099-255-9585

